

2009年10月01日

報道関係者各位

会社名 日本写真印刷株式会社
代表者名 代表取締役社長 兼 最高経営責任者 鈴木順也
(コード番号 7915 東証・大証各第1部)

Nissha フェロー制度の新設について

日本写真印刷株式会社では、このたび、新たな人事制度として「Nissha フェロー制度」を新設することとなりました。また、この制度にもとづき初のフェローには、10月1日付で山崎成一(やまざきせいいち)の任用を決定しました。今後は、「水と空気以外のものに加飾をする」ことを目標に、当社の独自技術であるNissha IMDに関する新技術・新分野の開発を進めるとともに、加飾工法や材料にこだわらず総合加飾メーカーとしての基礎開発に取り組んでいきます。詳細につきまして、下記の通りお知らせ致します。

【Nissha フェロー制度について】

1. Nissha フェロー制度の定義

Nissha フェロー制度は以下の①、②いずれかを満たす者をいいます。

- ① 技術者として卓越した専門性および知見を有し、Nissha グループの企業価値向上に継続的かつ多大に寄与する革新的な材料、工法、生産システム、ソフトウェアなどの開発、ならびにその知的財産権の獲得において中心的役割を果たした者。
- ② 技術分野において、国またはそれに準ずる機関、もしくは一般的にそれと同等以上の価値が認知されている団体が主催する表彰制度において、入賞を果たす研究成果をあげた者。

2. Nissha フェロー制度の責務

技術系エキスパート職のトップの立場にふさわしい研究テーマを選定し、代表取締役社長の承認を経て決定されるものとし、その研究テーマを誠実に遂行し、もって、社業の発展に努める責任と義務を負います。

3. 任命方法

代表取締役社長の推薦を受けて、取締役会において承認、任命します。

4. 任期

1年間 *研究テーマの進捗に応じて更新します

5. 処遇

マネジメント職のトップである執行役員に準じ、研究テーマを誠実に遂行します。

【山崎成一について】

当社の独自技術である Nissha IMD (成形同時加飾転写システム) 開発の中心メンバーであり、当社の企業価値向上に大きく貢献してきました。

富山大学工学部工業化学科卒業

1973年4月 日本写真印刷株式会社入社

2001年4月 産業資材・電子事業本部 技術開発本部

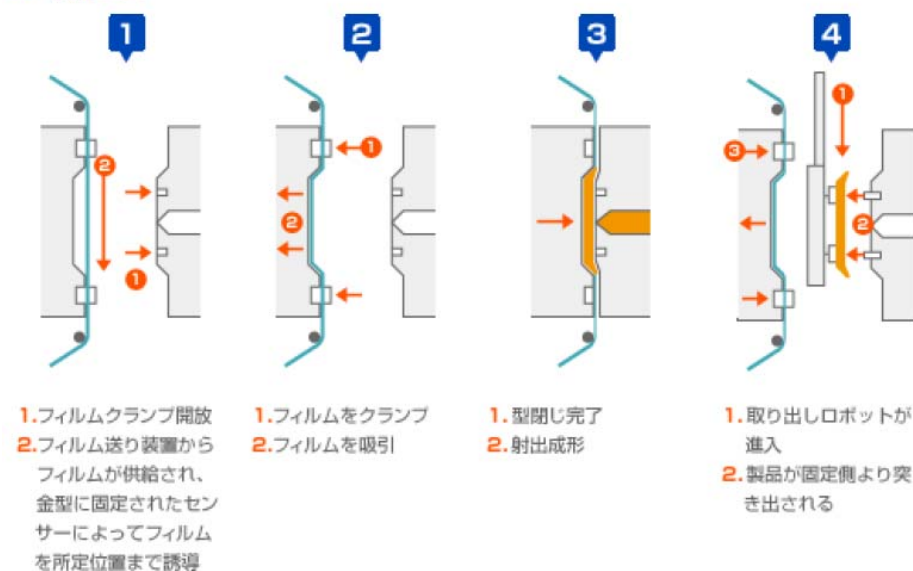
2005年4月 産業資材・電子事業本部 自動車事業部

2009年10月 フェロー就任(山崎研究室)

【Nissha IMD とは】

単なる「加飾」を超えて、質感や風合いまでも再現する最新の技術を駆使した Nissha 独自のシステム。金型の中に、絵柄を印刷したフィルム(転写箔)をはさみ、そこに樹脂を流し込んで、成形と同時に絵柄を転写するという画期的なシステムです。これにより、複雑な 3D 形状の樹脂製品に鮮明な絵柄の加飾実現をしています。

— 成形工程



【この件に関するお問合せ】

日本写真印刷株式会社

コーポレートコミュニケーション本部 広報部

谷口哲也 齋藤明洋

T 075 823 5139 F 075 823 5344